

# 令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大戸小学校】

## 学力向上 アクションマップ

①	<b>今年度の目標と学力向上策</b>
重点的に育成する 資質・能力	(1)自分の考えをもち、自己調整を行いながら学ぶことのできる資質・能力 (2)学習で学んだことを自らの生活に生かそうとする資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)1人1台端末を活用した児童主体の授業の実施と、学習の成果と課題を顧みるためのふり返りの時間の設定。(単元に1回程度) (2)児童が自分の考えを整理・分析・共有し、主体的に学ぶ力を育むための、必要感のある学習課題や学びの場の設定。(単元に1回程度)

ざらざら(楕円)

⑤	<b>年度末評価</b>	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

②	<b>全国学力・学習状況調査結果の分析</b>	
特徴的な結果		①調査の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	<b>さいたま市学習状況調査結果の分析</b>	
特徴的な結果		①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	<b>中間評価</b>	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①調査結果分析(管理職・学年主任等) ②結果分析(学年・教科担当) ③児童生徒の実態把握 ④職員研修等
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)